

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Harmony & Theory II		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	全コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 MI Hollywood卒業後、同校で教鞭を執る傍ら、西海岸エリアを中心にスタジオミュージシャンとしてのキャリアをスタート。現在は東京を拠点にアーティストへの楽曲提供、ライブやレコーディング、教則本の執筆などをこなす。				
授業概要					
メジャーキー/マイナーキー両方のダイアトニックメロディーとリズムの広い知識とダイアトニックコードの構造、現代ポピュラーミュージックにおいて必要なコードやスケール等の音楽理論の広い知識を学ぶ。					
到達目標					
音楽を理論的側面から捉え、演奏や作編曲等に活用する。					

授業計画・内容	
【前期】 1～4回目	Pentatonic scales The Blues Chords Inversions
【前期】 5～10回目	Extended Chords(9th chords) Extended Chords(11th&13th chords) Reviewと中間小テスト
【前期】 11～14回目	Other chord types Modes
【前期】 15～18回目	Review Altered Chords
【後期】 1～6回目	Variations in minor harmony Variations in minor melody
【後期】 7～10回目	Modal interchange
【後期】 11～14回目	Reviewと中間小テスト Secondary dominants
【後期】 15～17回目	Diatonic chord substitution Modulation
【後期】 18回目	Review
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	MI Bookstore Harmony & Theory 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Ear Training II	授業形態 / 必・選	講義	必修
		年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数 4単位
科目設置学科コース	全コース			
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 MI Hollywood卒業後、同校で教鞭を執る傍ら、西海岸エリアを中心にスタジオミュージシャンとしてのキャリアをスタート。現在は東京を拠点にアーティストへの楽曲提供、ライブやレコーディング、教則本の執筆などをこなす。			
授業概要				
ダイアトニックで構成される音楽を相対音感を使って、聴き取り分析する。				
到達目標				
ダイアトニックのメジャーキー/マイナーキー両方におけるメロディー、コード、16分音符を含むリズムと3連符やシャッフルを含むリズムを認識する聴音力の修得。				

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	16th note rhythms 16th note melody
【前期】 6～10回目	Minor scale variations Reviewと中間小テスト
【前期】 11～15回目	Minor scale harmonic variations Diatonic 7th chords
【前期】 16～18回目	Diatonic 7th chord progressions Review
【後期】 1～5回目	Pentatonic scale melody Blues scales, melody, and rhythm
【後期】 6～9回目	Minor scale variations Natural minor melodies & Inverted triads
【後期】 10～13回目	Minor melodies with rhythm & Blues Melodies Reviewと中間小テスト
【後期】 14～16回目	Diatonic minor key triad progressions Minor key 7th chord progressions
【後期】 17～18回目	Chords & Rhythm Review
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	MI Bookstore Ear Training 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Reading(Guitar) II		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	ギターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴:8年 MI TOKYO卒業。アイドルや声優、ポップスやジャズ、ビッグバンドなど幅広くアーティストのライブやレコーディングに参加している。				
授業概要					
読譜に必要な知識を学ぶ、2nd Position,7th Position,10th Position,Harmony,Shuffle, 12th Position,Modulation,Mixed Meter,Jazz Rhythmsについて学び演奏する。					
到達目標					
初見演奏を可能する読譜力を身に付ける					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	Second Position,Finger Picking,Repertoire,2nd Position,Tied Rhythm,Reading Harmony
【前期】 6～10回目	Reading Harmony,Using Charts,Repertoire,2nd Position,Pentatonic Scale,Melodic 3rd&6th,Reading Harmony,7th Chords,Combining 2nd Position&Open Position,Shuffle Rhythms,Shuffle Melody&Riff,3rd&6th in Open&2nd&5th Position
【前期】 11～15回目	7th Position,Shuffle Melody&Riff,Reverse Shuffle Rhythm,Oblique Motion,Repertoire,Triplet Rhythm,10th Position,Mixed Shuffle Rhythm
【前期】 16～18回目	Mixed Shuffle Rhythm,Oblique Motion,Repertoire,10th Position,Rhythms,Oblique Motion,Reading Counterpoint,Combining 7th&10th Position
【後期】 1～5回目	12th Position,Syncopated Rhythm,Repertoire,Modulation,Mixed Meter
【後期】 6～9回目	Reading Higher Position,Sustained Chord with moving Melodic Line,Modulation,Mixed Meters,Scales,Repertoire,Basic Jazz Rhthm,Modulation in Charts,Mixed Meters,Funk Rhythm
【後期】 10～14回目	Jazz Rhythm,Modulation,Mixed Meters,Sight Reading,Real Book,Repertoire,Tone Row Rhythm Exercise
【後期】 15～16回目	Reading along the Length of a String,Jazz Rhythm,Tone Row Rhythm Exercise,Sight Reading,Repertoire,Syncopated Melodic Lines
【後期】 17～18回目	Reading along the Length of a String,Jazz Rhythm,Tone Row Rhythm Exercise,Sight Reading,Repertoire,Arpeggios
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業の読譜に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	MI Bookstore Guitar Reading 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Technique (Guitar) II		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	ギターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 MI Hollywood卒業後、事故のグループでの活動や、NAMM show Taylor guitars デモンストレーター、TEDx Tokyoハウスバンドなどのライブ、レコーディングなど。				
授業概要					
ポピュラー音楽で使われる高度なギターテクニック、スケール、アルペジオ、コード、リズムの解説。					
到達目標					
上記の習得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～6回目	ペンタトニックスケール、ブルーススケール、コードインバージョン、3連符、6/8、シャッフル、ブルース進行ドロップボイシング、ブルースソロ、エクステンデッドペンタトニックスケール、3連符、12/8、ブルースソロ
【前期】 7～12回目	モードスケール、ドロップボイシング、12/8、ブルース、ドリアンスケール、ドミナント9thコード、ブルースソロ、ミクソリディアンスケール、オープン7thコード、9thコード
【前期】 13～16回目	ミクソリディアンスケール、ドロップボイシング、11th、13thコード、リディアンスケール、コードスケールアルペジオ、sus4コード
【前期】 17～18回目	リディアンスケール、アルペジオエクササイズ、オルタードコード、ドリアン、ミクソリディアン、リディアン、エクステンデッドスケール、スラッシュコード、ドロップボイシングまとめ、エフェクター解説
【後期】 1～4回目	ハーモニクマイナースケール、16分音符カッティング、シェルボイシング、フリジアンドミナントスケール
【後期】 5～8回目	メロディックマイナースケール、16分音符カッティング、フリジアンスケール、マイナーキー進行
【後期】 9～11回目	フリジアンスケール、16分音符カッティング、マイナーキー進行、モーダルインターチェンジ、ロクリアンスケール、モーダルインターチェンジ、変拍子
【後期】 12～15回目	メロディックマイナーモードリディアンb7スケール、7thコードスケール、変拍子、オルタードスケール
【後期】 16～18回目	シンメトリカルスケール、ホールトーンスケール、ドミナントディミニッシュスケール、7thコードスケール、変拍子、ディミニッシュコード、ディミニッシュスケール、クロマチックスケール
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	
使用教科書	

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Performance (guitar) II		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	72回(144単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	ギターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 高校卒業と同時にスタジオミュージシャン夫妻のローディーとなり、実技&楽典を学ぶ。若手バンドの楽曲や活動の面倒を見ながら、ソロヴォーカリストのバックバンドに自身のインストバンドでも活動中。				
授業概要					
Prepクラスで、提示したリック&楽曲を、バンド形態でパフォーマンスする。難易度は勿論の事、表現力や統率力を問われる実戦向きのレッスンである。					
到達目標					
与えられた素材に対しての、各自のアプローチや表現力のアップ。セッション等に於いても、慌てないプレイヤーへの成長。					

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	前期課題曲: 1～5
【前期】 11～20回目	前期課題曲: 6～10
【前期】 21～30回目	前期課題曲: 11～15
【前期】 31～36回目	前期課題曲: 16～18
【後期】 1～10回目	後期課題曲: 1～5
【後期】 11～20回目	後期課題曲: 6～10
【後期】 21～30回目	後期課題曲: 11～15
【後期】 31～36回目	後期課題曲: 16～18
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業にや自身の活動に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Songwriting(Guitar)		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	ギターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務歴20年 MI Hollywood卒業後、日本で活動を開始。エレクトリック、アコースティック問わず「歌モノとしてのギターアプローチ」を追求しており、そのギターワークは、国内アーティストのみならず海外のアーティストからも高い信頼を得ている。				
授業概要					
現代音楽において役立つ、テーマ別の作曲、アレンジをしていく。作業効率のアップをめざし、より早く、かつ、より多くのレベルの高い楽曲の作成やアレンジを学んでいく。また、提出期限までのプランニングを行う習慣を身に付けられるようにする。					
到達目標					
要望に沿った楽曲が作成できる商業音楽作家として通用する楽曲制作と、アレンジメントを学ぶ。コードプログレッションの理解をより深め、メロディメイクと、ハーモニーを両立させられる力を身に付けていく。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	授業説明。課題曲および自由曲の作曲。楽曲のアレンジ、エディット。より高度なメロディメイクの方法を探り、高度なアレンジを行う。
【前期】 6～10回目	楽曲のアレンジ、エディット。より高度なメロディメイクの方法を探り、高度なアレンジを行う。中間発表(クラス内試聴会)。
【前期】 11～15回目	課題曲および自由曲の作曲。楽曲のアレンジ、エディット。より高度なメロディメイクの方法を探り、高度なアレンジを行う。
【前期】 16～18回目	プレゼンテーション。作品発表(クラス内試聴会)。他者の曲楽曲への評点を行う。
【後期】 1～6回目	課題曲および自由曲の作曲。楽曲のアレンジ、エディット。より高度なメロディメイクの方法を探り、高度なアレンジを行う。
【後期】 7～10回目	楽曲のアレンジ、エディット。より高度なメロディメイクの方法を探り、高度なアレンジを行う。中間発表(クラス内試聴会)。
【後期】 11～15回目	課題曲および自由曲の作曲。楽曲のアレンジ、エディット。より高度なメロディメイクの方法を探り、高度なアレンジを行う。
【後期】 16～18回目	プレゼンテーション。作品発表(クラス内試聴会)。他者の曲楽曲への評点を行う。
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を繰り返し復習し、自身の活動に活用すること。
使用教科書	

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Live Playing Workshop II	授業形態 / 必・選	実習	選択必修	
		年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	全コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 15年～20年				
授業概要					
さまざまな音楽のスタイルやジャンル別に、課題曲を使った本番さながらのバンドアンサンブルの授業					
到達目標					
バンドアンサンブルの経験値を上げる。さまざまな音楽を身体に取り込む。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【前期】 6～10回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【前期】 11～15回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【前期】 16～18回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 1～5回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 6～10回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 11～15回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 16～18回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	1年次に各科目で学んだ知識と技術を実践的に確認できる授業なので、活用しましょう
使用教科書	講師が用意する譜面・歌詞

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Guitar Style Selection II		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	180回(360単位時間)	年間単位数	12単位
科目設置学科コース	ギターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:15年~20年 選択した内容に応じた現役プロの講師				
授業概要					
自身の望むスタイルに向けた授業を選択し、学んでいく。					
到達目標					
確立したスタイルに対するスキルの習得、向上。 新たなスタイルを確立。					

授業計画・内容	
【前期】 1~45回目	選択①②③④⑤ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
【前期】 46~90回目	選択⑥⑦⑧⑨⑩ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
【後期】 1~45回目	選択⑪⑫⑬⑭⑮ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
【後期】 46~90回目	選択⑯⑰⑱⑲⑳ ^⑳ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	確立したスタイルを更に進化させるか、新たなスタイルを確立するか。 自分の道をここから決めてください。
使用教科書	選択した授業ごとに資料を配布。